

平成30年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月10日(月) 午前10時～ 質問者順

① 草間透議員〔よつ葉の会〕

発 言 事 項	内 容
一般質問1 市政懇談会について	(1) 十数年ぶりに再開した意図について (2) 傍聴の範囲を選択制にした理由について (3) 文書回答が当日になった理由について (4) 提出された意見・提案は住民の総意なのか (5) 要望の中で次年度に実施する事案について (6) 次年度以降の運営について
一般質問2 地域公共交通網形成 計画について	(1) バス交通の見直しについて ア 公共交通の在り方について イ 現状把握のための評価指数の設定について ウ 総合評価の結果を踏まえて今後の予定について エ 路線変更に伴う代替案について
一般質問3 高齢化社会を迎えて の提案について	(1) 運転免許証の自主返納について ア 地域別の65歳以上の返納率について イ 市内における高齢者の事故・違反者について ウ 返納率を高めるための方策について (2) 家庭ごみの回収について ア 現行の「ふれあい収集」の現状と範囲拡大について イ 民間活用の制度導入について
一般質問4 市内在住の外国人労働者について	(1) 市内在住の外国人労働者の人数について (2) 賃金を含む雇用状況の実態について

② 堀元子議員〔三木新党〕

発 言 事 項	内 容
質疑1 第78号議案	平成30年度三木市一般会計補正予算案中空き家対策計画策定事業 〔800万円〕 (1) 事業の内容と積算根拠
一般質問1 学校再編について	(1) 地域部会の開催状況と地域への説明状況、抽出された課題について (2) 生徒数の少ない星陽中学校と志染中学校の統廃合が喫緊の課題とされているが、学校施設と通学方法がどうなるかの今後の見通しについて
一般質問2 市政懇談会について	(1) 市内10地区で開催されたが、市側の出席者数と地区ごとの参加人数と、傍聴の可否と傍聴者人数について (2) 対話を通してあがってきた声のうち、地域別の問題点で喫緊の課題と捉えている事項にどのようなものがあるのかについてとその対応策について

	<p>(3) 議事録は、後日HPで公開されるとの事であるが、住民の生活安全に密接に関わる事案などへの住民に寄り添ったフィードバックの必要性について</p> <p>(4) より多くの市民が参加、傍聴できる形態の市政懇談会を望む多くの声に応えていく必要性について</p>
<p><u>一般質問3</u> 緑が丘駅前の再開発について</p>	<p>(1) 高齢化率40%を超えた緑が丘地区では、住環境の快適さを活かして駅前再開発による若い世代の流入策や駅前の活性化や賑わい作り、合わせて神鉄栗生線の利用者増を望む声が多い。市政懇談会でも、緑が丘と青山の両地区からそのような意見が相次いだ。両地域ではそれぞれにまちづくりビジョン委員会が長期にわたり開催され、再開発としての集合住宅地案の検討や住民の資産である地価の価格の下落防止、栗生線の存廃問題はリンケージさせて取り組んできた経緯もある。平成29年3月には、再開発の種地用にと、駅の北東にある第一種中高層住居専用地約2,000坪の土地に債務負担行為として2億2,000万円が打たれたが、同年12月に削除された。以前の本会議では、若手職員による検討委員会で駅前の再開発を考えるとの事であったが、その後、どうなっているのかについて</p> <p>(2) 地元との協議も含めた弾力的な当該土地の利活用等の今後の方針について</p>
<p><u>一般質問4</u> みきっこランドについて</p>	<p>(1) 平日、土日祝祭日の利用者数の把握について</p> <p>(2) 市外からも大勢の利用があり盛況の現状であるが、駐車スペースが十分であるのかについて</p> <p>(3) 利用者数に対して周辺に飲食店が少ない。都市計画区域の変更や飲食店誘致策により市内経済の好循環を図り、市外からも来訪者を呼ぶことができる子育て世代が楽しめる場、同時に多世代交流が図れる場として、三木市の魅力を創設する方向性の検討について</p>

③ 中尾司郎議員〔公政会〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 神戸電鉄栗生線三木駅再生事業 ア 駅舎等基本設計について</p>
<p><u>質疑2</u> 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 公共土木施設災害復旧費、農林業施設災害復旧費 ア 被害の規模について イ 復旧工事完成までのスケジュールについて</p>
<p><u>一般質問1</u> 学校再編について</p>	<p>現在総合教育会議で学校の再編について協議されています。</p> <p>(1) 次回12月下旬の総合教育会議で将来の小中一貫校や義務教育学校といった市の全体像を議論するとあるが、基本的な考え方を問う</p> <p>(2) 統合による通学の基本的な考え方を問う</p> <p>(3) 細川町から要望書が出されているが、内容についてどのように捉えているのか。そして要望に対してどのように対処するのかについて問う</p> <p>(4) 市長の適正規模の考え方について問う</p>

<p>一般質問2 バス交通の見直し方針について</p>	<p>この度三木市のバス交通の見直し方針が示されました。</p> <p>(1) 重点見直し対象のバス路線として、旧コミュニティバスと北播磨総合医療センター方面行バスが示されています。見直す内容について問う</p> <p>(2) 細川町地域での小中学校の統廃合の動向を見定める中でスクールバスの路線バス化の検討について問う</p> <p>(3) 平井山ぶどう園前～恵比須駅ルートを細川町公民館前まで延長することについて問う</p> <p>(4) ネスタリゾート神戸～神戸ルートを細川町公民館前まで延長することについて問う</p>
---------------------------------	---

④ 松原久美子議員〔公明党〕

発 言 事 項	内 容
<p>質疑1 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 公共土木施設災害復旧費 ア 業者不足と言われる中で順調な工事は可能か イ 完全復旧の時期について</p>
<p>質疑2 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 農林業施設災害復旧費 ア 業者不足と言われる中で順調な工事は可能か イ 完全復旧の時期について</p>
<p>質疑3 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 債務負担行為補正、空き家対策計画の策定 ア 前倒しとなった理由 イ 計画内容</p>
<p>質疑4 第78号議案</p>	<p>平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号）</p> <p>(1) 特別支援学級の開設、障がいのある児童・生徒への対応 ア 具体的な整備内容</p>
<p>一般質問1 指定外避難所の対応について</p>	<p>(1) 指定外避難所(在宅避難や車中泊で避難している人)の把握と支援についての市の考え</p> <p>(2) 地域防災計画中の被害情報連絡員とは誰がなり、何人いるのか</p> <p>(3) 地域防災計画において指定外避難所の対応を項目で明記するべきではないか</p> <p>(4) 防災アプリツナガル+（プラス）の導入について</p>
<p>一般質問2 フレイル予防について</p>	<p>(1) 加齢に伴う虚弱化をどう遅らせ「健康寿命の延伸」を図るか、市の基本的な考え</p> <p>(2) 予防基準を示した指針の策定と生活機能評価(フレイルチェック)の実施についての市の考え</p>
<p>一般質問3 都市計画マスタープランについて</p>	<p>(1) この度の計画の特徴</p> <p>(2) 市民ニーズ、企業ニーズをどのように把握するのか</p> <p>(3) 毎年実施する事業ごとの評価はどのように行われるか</p> <p>(4) 必要に応じて実施する意見交換会とはどのような場合か</p>
<p>一般質問4 医療的ケア児の対応について</p>	<p>(1) 現在の市内小・中学校に在籍している医療的ケア児の人数</p> <p>(2) 医療的ケア児を受け入れる場合、どのような関係機関と連携をとるのか</p>

	<p>(3) 認定こども園、保育所に受け入れ要請があった場合の態勢について</p> <p>(4) 看護師の配置はできているか。もし配置ができない場合の対応はどうか</p> <p>(5) 教育委員会におけるガイドライン、それを踏まえた各学校における実施要領はできているのか</p>
--	---

平成30年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月11日(火) 午前10時～ 質問者順

① 吉田克典議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第78号議案	平成30年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) 台風災害の農業復旧費について (2) 職員人件費や非常勤職員賃金などの調整について
一般質問1 小中学校再編について	(1) 実施計画について (2) 学校の維持管理経費調査の進捗状況について (3) 小学校の特色ある教育について (4) 実施に向けての両輪である総合政策部の考え方について (5) 廃校後の利活用について
一般質問2 オリンピック選手団 招致について	(1) 現状と計画について (2) 学生ボランティアの導入について
一般質問3 インバウンド施策に ついて	(1) 実施に向けて行っている先行地視察等の現状について (2) インバウンドの考え方について (3) 観光客に向けたアプローチ方法について (4) 点在する観光資源の利活用について (5) 周辺の駐車場やトイレの整備について

② 加岳井茂議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第77号議案	(1) 訴えの提起について ア 市営住宅家賃(駐車場使用料)の滞納状況(滞納者件数と滞納金額及び徴収猶予件数と主たる理由)について イ 市営住宅家賃等の滞納者の内で、条例第45条2項(住宅の明渡請求)に該当する3ヶ月以上の滞納者の件数、及び条例に基づく住宅の明渡請求や滞納整理の状況について ウ 同条例第33条の(明渡し努力義務)に該当する収入超過者の件数と、明渡し対策について エ 上記3に該当する市職員はいるのか。その場合の件数と対策について
一般質問1 消費税10%への 増税に対する歳 入・歳出等の対応に ついて	(1) 消費税10%への増税による「地方消費税」分は1.7%から2.2%へ改定増(予定)になりますが、10%への増税による「地方交付税」及び歳出面等への影響について (2) 消費税10%への増税による公共施設(スポーツ施設、公民館等)の使用料の上乗せ使用料への改定及び条例改正並びに歳出面(委託料等、指定管理委託料等)の維持管理コスト増加の対応等について (3) 消費税10%への増税による各種証明書等の手数料は消費税法(60条6項)により非課税扱いになるが、証明書等の発行に伴う印刷費や需用費関係等への維持管理コスト増加の影響はどのように対応されるのかについて

	<p>(4) 国の消費税10%への増税理由は、社会保障4経費「年金、医療、介護、子育て」の財源確保が必要とされているが、市においては社会保障4経費へのコスト増分の財源への充当は、地方消費税交付金で確保できるのかについて</p> <p>(5) 上下水道等の公営企業は、消費税納税義務者になりますが、消費税増税分を公営企業の各事業への料金改定等の収支をどのように反映されるのかについて</p>
<p><u>一般質問2</u> 市政懇談会について</p>	<p>(1) 市政懇談会実施要綱第3条による主催者は「市及び地区区長協議会」となっているが、第1条の開催目的より判断すれば市が主たる主催者(主体的な実施者)になりうると理解されるが、ならないとすればその理由について</p> <p>(2) 市政懇談会は実施要綱により実施されているが、傍聴の可否については、同要綱のどの条文にも記載されていないが、傍聴の可否の判断の根拠について</p> <p>(3) 市政懇談会実施要綱第3条(主催者)の部分で、「主たる主催者は三木市とし、次の各号に掲げるものは三木市と共催すること」に改正できないか。できない場合はその理由について</p> <p>(4) 近隣各市の市政懇談会への参加対象者及び傍聴可否について</p>
<p><u>一般質問3</u> 「ヘルプマーク・ヘルプカード」の交付申請の受付及び普及啓発・PR等について</p>	<p>(1) 県では、本年1月より「ヘルプマーク・ヘルプカード」の交付申請の受付や啓発、PRを行っていますが、市の業務としての「ヘルプマーク・ヘルプカード」の交付申請の受付や啓発、PRはどのように実施されているのかについて</p> <p>(2) 「ヘルプマーク・ヘルプカード」対象者の認定基準、認定期間及び現在申請者があれば、申請者数と認定者数について</p> <p>(3) 「ヘルプマーク・ヘルプカード」をつけている人への、地域社会の一員として「支え合い、安心して暮らせる」ための配慮等をどのように進めているのかについて</p>
<p><u>一般質問4</u> 小・中学生の登下校時の通学路の安全対策について</p>	<p>(1) 小・中学生の通学路の交通安全対策等の策定における「市行政、警察、地域団体等」関係団体との連絡、連携、協力体制の構築と、その安全対策の実施方法等について</p> <p>(2) 小・中学生の登下校時の、犯罪被害(不審者、つきまとい、声かけ等)への即時防止対応が取れるGPS機能等の導入や人的ネットワークの構築について</p> <p>(3) 小・中学生の通学路全般における安全対策等への全庁的な組織を横断した通学路の安全対策の策定について</p> <p>(4) 小・中学生の通学路の交通安全対策の内、主に公道等の道路管理者によるインフラ整備(歩道・外側線・グリーンロード・カラー塗装・防犯灯・防犯カメラ等)について</p>
<p><u>一般質問5</u> 市内各地区に設置されている消防ホース格納庫及び備品類の管理について</p>	<p>(1) 市内各地区に設置されている消火栓用のホース格納庫及び備品類の管理について</p> <p>(2) 消火栓用のホース格納庫に設置されている消火器具を用いた定期的な消火訓練を各地域で実施されているのか。実施している場合としていない場合の今後の対策について</p> <p>(3) 消火栓用のホース格納庫内にある器具等の備品類の盗難対策(過去の事例を含め)について</p> <p>(4) 市民から時間外に119番に電話を掛けるほどの緊急を要することもないが、軽微な用件での連絡等を行う場合の連絡方法について</p>

③ 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第72号議案	(1) 福祉医療費助成条例の一部改正 ア 寡婦控除のみなし適用による所得要件の変更内容・対象者について
質疑2 第77号議案	(1) 訴えの提起 ア 滞納の状況と退去後のフォローについて
一般質問1 国民健康保険について	(1) 国民健康保険の加入世帯の状況について (2) 保険税の滞納状況について (3) 国民健康保険税の引き下げについて ア 全国知事会が要望している「協会けんぽの保険料並み」にするために「1兆円の公費負担増」について イ 均等割・平等割を廃止することについて ウ 一般会計からの繰入れについて (4) 保険税の減免制度について
一般質問2 子育て支援について	(1) 母子家庭の各種制度における寡婦控除のみなし適用について (2) こどもの医療費助成の高校卒業までの拡大について
一般質問3 市営住宅について	(1) 市営住宅の入居の状況について (2) 家賃の滞納状況について (3) 市営住宅の設置及び管理に関する条例の改正について ア 連帯保証人制度の削除 イ 福祉部局との十分な連携 ウ 入居資格・入居条件の見直し (4) 「公営住宅等長寿命化計画」と今後の方針
一般質問4 教職員の働き方の改善について	(1) 教職員の長時間労働の実情把握について (2) 教員の授業持ち時間と教材準備研究について (3) 学校の業務削減について (4) 教職員の働くルールの確立について (5) 非正規職員の正規化と待遇改善について

④ 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
一般質問1 学校再編について	(1) 各関係者への説明会や意見交換会で得た課題や問題点について (2) 中学校の統廃合について三木市の方向性 (3) 小学校の統廃合について三木市の方向性 (4) 三木市が学校再編で示す具体的な校区割について (5) 学校再編担当職員の組織体制について (6) 今後のスケジュールについて
一般質問2 遊休農地解消について	(1) 遊休農地又は耕作放棄地の現状について(経年) (2) 上記についての課題について (3) 上記についての対応策について
一般質問3 職員の適正配置及び残業について	(1) 教育委員会の職員の適正配置及び各課職員一人当たりの平均残業時間について(30年度9月末) (2) 市長部局職員の適正配置及び各課職員一人当たりの平均残業時間について(30年度9月末)

平成30年12月定例市議会の質疑・一般質問

12月12日(水) 午前10時～ 質問者順

① 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第69号議案 <u>質疑2</u> 第70号議案 <u>質疑3</u> 第71号議案	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について (1) 人事院勧告の内容について (2) 三木市特別職報酬等審議会の開催状況について
<u>質疑4</u> 第78号議案	平成30年度三木市一般会計補正予算(第5号)中 (1) 空き家等対策計画の策定 ア 空き家対策に関する三木市の現状課題の認識について イ 計画策定スケジュールとその間の空き家対策の進め方について
<u>一般質問1</u> 学校統廃合について	(1) 当事者である児童・生徒の統廃合論議の参画について ア 誰が一番統廃合して良かったと思わなくてはならないのか イ 子どもの権利条約の視点から現状をどのように考えるのか ウ 児童・生徒の統廃合に関する意見聴収について (2) 一定の集団規模での教育が有効としているが、具体的な学びの内容、一定規模の集団の人数とその根拠について (3) 教育学的な複式学級と普通学級の教育的効果やデメリットの相違について (4) 学校は地域のまちづくりの拠点として役割を果たしてきたことについて (5) 学校統廃合による財政的効果について
<u>一般質問2</u> 小中学校体育館のエアコン設置について	(1) 設置状況について (2) 設置経費について (3) 災害時にエアコン設置する場合の経費とリスクについて (4) 緊急防災・減災事業債の活用について

② 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第78号議案	平成30年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) 文書管理費、市史編さん事業の推進〔299万5千円〕 ア 完了計画の前倒しは今後もあるのか イ 専門委員や協力者等の負担 ウ 市史の発刊予定部数

質疑2 第78号議案	平成30年度三木市一般会計補正予算（第5号） (1) 設計委託料 エレベーターの設置〔430万円〕 ア エレベーター設置の学校の現状 イ 学校におけるエレベーター設置の条件 ウ 使用時の安全管理体制
一般質問1 障がい者の雇用について	(1) 障がい者雇用率の算定誤りについての経過及び原因 (2) 職員採用募集における障がい者求人の不適切な条件の設定について当局の見解を問う (3) 障害者雇用促進法にもとづく障がい者に対する合理的配慮をどのように提供しているのか (4) 法定雇用率2.5%達成に向けた市としての障がい者雇用の計画
一般質問2 東京パラリンピックにおけるホストタウン招致について	(1) ホストタウンとしての受入れ人数やその宿泊予定地 (2) 来日するネパール選手団の活動スケジュール予定 (3) 市民との交流計画や大会後の国際交流の進め方 (4) 事業に係る予算規模
一般質問3 学校再編について	(1) 喫緊の課題となっている校区の地域部会での意見をどのようにとりあげていくのか (2) 学校再編検討会議に当該地域に関わる委員が含まれていないが、その対応について (3) 教職員向けの説明会等は行われないのか (4) 統廃合による教職員の配置について (5) 学校再編検討に関わる担当部署の強化

③ 岸本和也議員〔みき未来の会〕

発言事項	内 容
一般質問1 教育の充実と話せる英語教育について	(1) 三木市の教育の特色について (2) 全国学力・学習状況調査について ア 全国平均との比較における小中での差について (3) 話せる英語教育に関する所感(KPIを基に)
一般質問2 学校再編について	(1) 方針・実施計画等のスケジュールについて (2) 小中一貫、義務教育学校と教育内容の充実について (3) 学校現場との議論について (4) 小学校統廃合後の地域活性の先進地・先進事例について
一般質問3 成人式について	(1) 2022年度以降の成人式参加者の年齢と実施時期について (2) 成人式の事業内容について (3) 成人式と移住定住促進の連携について
一般質問4 自治会について	(1) 役員なり手不足や高齢化に対応する策について